

# Optimal Monetary Policy and Nominal Exchange Rate Volatility under Local Currency Pricing

千葉経済大学 岡野 衛士

本稿では動学的一般均衡(DSGE)2国経済モデルを用いてローカルカレンシープライシングの下での最適金融政策がもたらすインフレと名目為替相場の変動を検証した。プロデューサーカレンシープライシングを仮定した先行研究では、ドメスティックインフレを安定化することが効用コスト最小化の観点から望ましいとされてきたが、本稿では完全な消費者物価インフレを安定化することが効用コスト最小化の観点から最適であることを示す。加えて本稿は完全な消費者物価インフレの安定化は名目為替相場の完全な安定化と同値であることを示す。